

第8回 隠岐の島町庁舎整備計画説明会 五箇会場 質疑録

日 時： 平成28年6月2日

場 所： 五箇支所

住民参加者数： 21名

(住民 A) 耐震補強より新築建替が合理的であると思うが、駐車場を含めた敷地面積はどの程度必要と考えているか？

→ (役場) 敷地は14000 m<sup>2</sup>程度必要と考えている。用地単価が仮に1万円/m<sup>2</sup>としたら1.4億円程度、造成費も同程度必要と考えているが、場所によって大きな変動がある。経済比較で述べた7.7億円の中に収まるようにしないといけないと考えている。

(住民 A) 庁舎建設の財源に充てる基金などがあるのか？

→ (役場) 新築となれば、財源は合併特例債を充て、その返済は20年で行います。かつ、合併特例債は7割りが地方交付税で返ってくるので、実質負担は3割です。

(住民 B) 財源が少ない中でも、新庁舎建設をやらないといけないと思うが、20億円は現庁舎延床面積で算出したのか？それとも延床面積5,000 m<sup>2</sup>で算出したのか？

→ (役場) 最近の建設事例+αのm<sup>2</sup>当たり建設費に5,000 m<sup>2</sup>を掛けて算出している。どの程度のもを造るかでm<sup>2</sup>単価は変わってくる。

(住民 C) 防災拠点施設として移転新築以外に道はないと思う。かつ合併特例債を生かして建設した方が良くと思う。

(住民 D) 今の説明を聞けば、費用の面、防災の面を考えると、ここにいる人は皆、新築移転に賛成だと思う。

(住民 E) ふれあいセンターをどうするかなどはまだ検討されていないのですか？

→ (役場) 現位置での耐震補強か、新築かが決まっていないので、検討していない。

(住民 E) 分庁舎化はデメリットもあれば、メリットもある。教育委員会が旧今津小学校を使っているのは面白い取り組みだと思う。

防災拠点施設を考えると各支所の機能についても検討して欲しい。

→ (役場) 支所については今後の検討課題だと認識している。

(住民 F) 隠岐の島町は地震が少ないという意識の方が多いと思うが、その様な中でも、私は庁舎の新築に大賛成です。

私は阪神大震災の時、神戸にいた。そのとき、倒壊しているビルもあれば、その横で被害を受けていないビルもあった。役場の庁舎だけでなく、一般家庭においても、これを機に耐震について考えたらいと思う。

(町長) この会場では、新築に反対だという意見はないように思えた。今日の意見を持ち帰りまして、分析をさせていただきながら最終的には議会と相談をして方向性を出したいと思う。

その後、移転新築となれば、場所については皆さんと十分相談をして今年中には決めたい。